



第3週11月19日(晴れ)

聖園学園グランド

第1試合【5回戦】浜友3勝1敗1分

優勝が懸かる1戦
土壇場の逆転で浜友が優勝を決める

	(3)	(0)	(0)	(2)	(1)	(0)	(2)	計	安打
浜友	1	0	0	0	1	0	2	4	(8)
湘南	0	0	0	3	0	0	0	3	(5)
	(0)	(0)	(0)	(5)	(0)	(0)	(0)		

【勝】石川伸 5勝 2敗 6S
【敗】有馬 2勝 6敗 4S

MVP: 植木 V打点: 植木
二塁打: 長南・植木(浜友)

湘南				浜友							
守	氏名	打数	安打	打点	通算打率	守	氏名	打数	安打	打点	通算打率
7	西村	3			.379	7	三浦	3			.333
6	新川	3	1		.394	2	長南	4	2		.353
5	斉藤茂	2	1		.357	6	石川伸	4	1		.371
2	斉藤敏	3	1		.303	5	植木	3	2	4	.397
8	中塚	3			.386	1	河田	3	1		.319
3	太刀岡	3	1	1	.231	3	大西	3			.188
D	有馬	3	1	1	.154	8	小林正	3	1		.263
1	鈴木	2			.189	9	四方田	3	1		.200
4	富岡	2			.114	D	館	2			.185
9	弘中	2			.160	4	佐々木	3			.026

チーム計	26	5	2	.192	チーム計	31	8	4	.258
------	----	---	---	------	------	----	---	---	------

※守備位置はスタート時

投手	回数	安打	四球	三振	失点	投手	回数	安打	四球	三振	失点
鈴木	3	3	1		1	河田	4	5	1	2	3
有馬	4	5	2	2	3	石川伸	3			2	
チーム計	7	8	3	2	4	チーム計	7	5	1	4	3

勝てば優勝が決まる浜友は優勝のプレッシャーからか、序盤は湘南の鈴木謙を攻めあぐね、初回二死から石川伸、植木、河田の3連打であげた1点に押さえられる。一方湘南は、浜友の打たせるピッチングの術中にはまり、3回まで凡打の山を築く。このままの流れでは終わらないと思われた試合は、4回に動き出す。新川、斉藤兄弟、太刀岡、有馬の5本の安打にエラーを絡め3点をあげ逆転する。追う立場に回った浜友は5回に長南の二塁打のあと内野ゴロ2つで1点をあげたが、1点差のまま最終回へ。最終回、浜友は2四球と長南の安打で作った満塁から、二死となり4番植木が初球、優勝を手繰りよせる左越の2点適時二塁打を打ち土壇場で逆転、その裏の湘南の攻撃を石川伸がきっちり3人で抑え、平成29年度の優勝は浜友に決まった。MVPは優勝を決める一打を含め全打点を叩き出した植木。



さすが4番打者。最後
においしいところを持って
いきました(植木)

第2試合【5回戦】港南4勝1敗

佐久川投打の活躍で港南快勝!

	(0)	(1)	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)	計	安打
浜風	1	0	0	0	0	1	0	2	(3)
港南	2	0	1	0	0	4	X	7	(8)
	(1)	(1)	(2)	(0)	(0)	(4)	(0)		

【勝】佐久川 7勝 3敗
【S】佐藤隆 3勝 3敗 2S
【敗】川崎 1勝 9敗 1S

MVP: 佐久川
二塁打: 入江・伊藤重・佐藤満・岡崎(港南)

港南				浜風							
守	氏名	打数	安打	打点	通算打率	守	氏名	打数	安打	打点	通算打率
2	入江	4	1		.357	6	後藤	1			.359
6	土門	3			.354	8	佐藤寿	3	1		.220
8	中路	2		1	.515	2	石川誠	2	2		.481
1	佐久川	3	3		.540	1	川崎	3			.377
5	山下	3			.359	3	近藤正	3	1		.294
4	伊藤重	3	1	2	.250	5	野地	3			.240
3	高須賀	3			.233	9	川崎J	3	1		.219
9	佐藤満	3	2	1	.240	7	山田	3			.179
7	佐藤隆	2		1	.263	4	小林孝	2			.145
D	岡崎	3	1		.254						

チーム計	29	8	5	.276	チーム計	23	3	2	.130
------	----	---	---	------	------	----	---	---	------

※守備位置はスタート時

投手	回数	安打	四球	三振	失点	投手	回数	安打	四球	三振	失点
佐久川	4	2	2		1	川崎	3	4	1	3	3
佐藤隆	3	1		1	1	後藤	3	4	1	2	4
チーム計	7	3	2	1	2	チーム計	6	8	2	5	7

初回浜風、先頭後藤四球二・三盗を決め石川の三ゴロで1点先制。その裏港南は2死から中路四球、佐久川右越二塁打から山下が遊ゴロこれを一塁に悪送球して逆転。3回にも入江の二塁打から1点追加。先発佐久川は4回を内野安打2本の1点に押さえ2番手佐藤へ。佐藤も味方の失策から1点を失うも3回を内野安打1本の1点に押さえる。6回港南は二塁打3本を含む猛攻で4点を追加して楽勝。試合時間も1時間43分で全イニング完了。港南両投手の好投が際立った試合だった。(湘南: 斉藤敏)



投げては1失点、打って
は3打数3安打と活躍
でした(佐久川)

第3試合【5回戦】港5勝

港が薄氷、1点差で浜翔勝利しAクラス死守！

	(3)	(3)	(0)	(2)	(0)	(0)	計	安打
港	4	2	0	2	0	1	9	(8)
浜翔	4	0	0	0	4	0	8	(6)
	(4)	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)		

【勝】 渡部 4勝 1S
 【敗】 高橋季 1勝 1敗

MVP：犬塚
 三塁打：高橋茂(港)・高橋季(浜翔)
 二塁打：松尾・高橋茂・渡部(港)

浜翔				港							
守	氏名	打数	安打	打点	通算打率	守	氏名	打数	安打	打点	通算打率
5	高橋季	4	3	3	.230	8	松尾	4	2		.543
2	与儀	2		1	.283	6	高橋茂	3	3	1	.353
6	伊藤慎	3	1		.340	2	犬塚	2	1	2	.441
8	柳本	3	1		.381	5	渡部	4	2	3	.373
3	安藤	4			.189	3	高橋信	3			.306
1	早川	3			.218	4	竹内	3			.077
7	丸木	1	1	1	.133	1	大川	3			.236
9	西岸	2			.125	7	須貝	3			.159
4	田中公	2		1	.171	9		2			

チーム計	24	6	6	.250	チーム計	27	8	6	.296
------	----	---	---	------	------	----	---	---	------

※守備位置はスタート時

投手氏名	回数	安打	四球	三振	失点	投手氏名	回数	安打	四球	三振	失点
早川	4	8	2		8	大川	4	5	5		4
高橋季	2		5	1	1	渡部	2	1	4	2	4
チーム計	6	8	7	1	9	チーム計	6	6	9	2	8

初回先攻港は浜翔先発早川を攻め松尾高橋茂の連打でまず1点後渡部の左前適時打他で3点追加し4点先制す。その裏浜翔も港先発大川を攻め高橋季左前打2盗後に伊藤慎柳本の連打で2点その後も丸木適時打などで2点追加し4対4同点。しかし港は2回表にも松尾高橋茂犬塚3連打で2点追加し4回表にも渡部の2点適時打で加点し4回終了で8対4とリードす。追う浜翔もようやく5回裏に反撃し港2番手高橋季を2死満塁と攻め田中押し四球で5点目松尾が鮮やかに走者一掃の3点適時打を放ち8対8と同点に追いつく。しかし6回表港は高橋茂犬塚連続四球と盗塁の無死二三塁から渡部の捕ゴロで1死取るもその後の挟殺プレー間失策で1点加点しその裏浜翔の攻撃を渡部がピシヤリと抑えて9対8と1点差で港が今季最終戦に勝利した。(浜風・山田)



盗塁王をもぎ取りました(犬塚)



石川伸監督の胴上げ



会長から田野井杯の贈呈